

2020年12月25日

日立ヴァンタラ社の VSP 5000 シリーズが、 2020 年版ガートナー「ソリッド・ステート・アレイ部門のクリティカル・ ケイパビリティ」の 2 つのユースケースで最も高いスコアと評価

株式会社日立製作所(以下、日立)の米国子会社である Hitachi Vantara LLC(以下、日立ヴァンタラ社)の Hitachi Virtual Storage Platform(以下、VSP) 5000 シリーズが、2020 年版ガートナー「ソリッド・ステート・アレイ部門のクリティカル・ケイパビリティ *」レポートにおいて、分析対象の全製品の中で 4 つあるユースケースのうち「オンライン トランザクション」と「アプリケーション コンソリデーション」で最も高いスコアと評価されました。また「コンテナ」と「サーバ仮想化と VDI」のユースケースでは 2 番目に高いスコアを得ました。

* 正式名称「Critical Capability for Solid-State Arrays」

Jeff Vogel , Roger W. Cox , Joseph Unsworth , Santhosh Rao, 2020 年 12 月 1 日

クリティカル・ケイパビリティはガートナーによると“競合する製品/サービスを、ガートナーが特定した重要な差別化要素に照らし合わせて評価する比較分析です。”、“マジック・クアドラントのリサーチノートを併せて確認することで、市場のベンダーの全体像と、プロバイダーの製品/サービスの位置付けを把握できます。製品/サービスと重要な差別化要因を簡単に比較でき、戦略的な意思決定に生かすことができます。”とあります。(Gartner, リサーチ・メソドロジー クリティカル・ケイパビリティ <https://www.gartner.com/jp/research/methodologies/research-methodologies-gartner-critical-capabilities>)

「ソリッド・ステート・アレイ部門のクリティカル・ケイパビリティ」では、4 つのユースケースで 18 のソリッド・ステート・アレイ製品を比較分析しています。以下の URL より、本レポートを無償でダウンロードすることが可能です。

<https://www.hitachivantara.com/go/2020-gartner-magic-quadrant-for-primary-storage-arrays.html>

日立ヴァンタラ社が海外で販売しているストレージ・システムは、日立が開発・製造しているものです。国内では日立が VSP ファミリーとして販売しています。VSP ファミリーの詳細は、以下のサイトをご参照ください。

<https://www.hitachi.co.jp/storage/>

Gartner 免責事項

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

他社商標表記

- ・ Gartner は、Gartner Inc. または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。All rights reserved.
- ・ その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 IT プロダクツ統括本部

お問い合わせフォーム：<https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上